

市町村等の取組(平成31年)

取組内容

市町村名	名称等	主催者	開催年月日	場所	参集者の範囲	内容
仙台市	宮城野区文化センター 震災復興交流事業 「あなたのオモイそれぞれのカタチ」	宮城野区文化センター (公益財団法人仙台ひと・まち交流財団)	2月22日～24日 9:00～17:00	宮城野区文化センター 宮城野区中央市民センター 宮城野図書館 原町児童館	一般市民	①ヴァイオリン・ピアノ連弾・フルートの調べ ②「柿の木児童合唱団・柿の木バンド」ジョイントコンサート ③朗読のつどい「あの日 あの時 私の記憶」 ④みやぎの「花は咲くコンサート2019」 ⑤コマイぬよみ芝居「あの日からのみちのく怪談」 ⑥みやぎの大縁会「防災運動会」 ⑦写真・パネル展示 かえりびなの展示 作品展示・ワークショップ 震災前後の街並み上映 見る、聴く、話す。それぞれの3.11 とある窓・みんなの船 3.11の記憶 ⑧“想い”～震災後に産まれた子ども達※原町児童館
	震災関連資料の展示	仙台市宮城野図書館	2月22日～3月10日	仙台市宮城野図書館	一般市民	『あなたのオモイ それぞれのカタチ』と題して東日本大震災関連資料や当時の新聞、災害マップの展示を行う。
	映画上映会	仙台市宮城野図書館	2月23日	仙台市宮城野図書館	一般市民	被災地がロケ地や舞台となっている映画を、被災地応援として上映する。
	「地震と仙台城」資料とレスキューパネル展示	仙台市博物館	2月25日～3月17日	仙台市博物館 (展示室エリア)	一般市民 (常設展観覧者)	来館者に仙台城を襲った地震災害や博物館が行ってきた資料レスキュー活動を紹介する。
	プラネタリウム震災特別番組 「星よりも、遠くへ」の放映	仙台市天文台	①3月の毎週土曜日: 18:00～18:45 ②3月の毎週日曜日 及び祝日:14:30～ 15:15 ③3月11日13:40～ 14:30	仙台市天文台プラネタリウム	一般市民	東日本大震災の夜、大停電の被災地を満天の星が照らしていた。こんな星空を今まで見たことがない…予想だにしない苦難とともに被災者たちが見上げたのは、星空という名の「宇宙」だった。震災の星空と被災者たちとの繋がりを描いた「星空とともに」の第二章となる、プラネタリウム版ドキュメンタリー作品を放映します。
	「3.11現場の事実×心の真実 それでも、下水は止められない」の関連イベント あの日を伝える「南蒲生浄化センター・第三ポンプ場」へ	せんだい3.11メモリアル交流館 (防災環境都市・震災復興室より運営業務委託)	3月2日 ①10:00～12:00 ②14:00～16:00	南蒲生浄化センター・第三ポンプ場 ※せんだい3.11メモリアル交流館1階に集合し、貸切バスで移動	一般市民	壁面に津波の衝撃を受けた状態を残す「第三ポンプ場」を見学し、再生した浄化センターの理解を深めるツアー。
	星空と路—これまでの記憶、これからの記録—	3がつ11にちをわすれないためにセンター(せんだいメディアテーク)	3月7日～11日 9:00～18:30 3月13日～4月21日 9:00分～22:00 (3月28日は休館日)	1fオープンスクエア 7fラウンジ	一般市民	わすれん!の参加者の多様な記録群を通し、これまでの記憶をふりかえり、現在をかいまみること、これからの道のりを考えていく展示など。

	津波流出写真等返却会	仙台市 非特定営利法人おもいでかえる	3月8日～21日 10:00～17:00	宮城野区文化センター内 宮城野区中央市民センター	一般市民	津波で流出し、回収された写真などを所有者等へ返却するもの。
	星空と路 上映と対話 「飯館村に帰る」	3がつ11にちをわすれないためにセンター(せんだいメディアテーク)	3月9日 10:30～12:15	7fスタジオシアター	一般市民	2017年3月に避難解除になった飯館村での記録の上映と、記録者の想いをうかがう。
	「3.11現場の事実×心の真実 それでも、下水は止められない」の関連イベント 朗読「それでも、下水は止められない。」～Team Sendai (チームセンダイ)の取り組み～	せんだい3.11メモリアル交流館 (防災環境都市・震災復興室より運営業務委託)	3月9日 13:30～15:30	せんだい3.11メモリアル交流館	一般市民	仙台市職員有志で結成されたTeam Sendaiが、朗読や映像により震災時の経験を後世に伝える取り組みを紹介する。
	星空と路 上映と対話 「第3章 あなたと話したい」	3がつ11にちをわすれないためにセンター(せんだいメディアテーク)	3月9日 14:00～17:00	7fスタジオシアター	一般市民	海外を中心に生活している記録者が、仙台に帰る度に会いに行っていた人びとに改めてカメラを向けた記録を上映し、あわせて座談会を行う。
	プラネタリウム震災特別番組 「星空とともに」の放映	仙台市天文台	①3月9日、23日 19:40～20:20 ②3月11日 12:40～13:20	仙台市天文台プラネタリウム	一般市民	東日本大震災の夜、大停電の被災地を照らしたのは見たこともないような満天の星でした。その輝きに被災者たちは何を思ったのでしょうか？被災者から寄せられた星と震災にまつわるエピソードをもとに仙台市天文台が制作したプラネタリウム特別番組を放映します。
仙台市	星空と路 ガイダンス わすれん！「録音小屋」を紹介します	3がつ11にちをわすれないためにセンター(せんだいメディアテーク)	3月10日 11:00～12:30	1fオープンスクエア	一般市民	ふたりひと組で震災にまつわる物語を残していくプロジェクト「録音小屋」のガイダンス。
	星空と路 上映と対話 「相馬クロニクルダイアログ 第4回」	3がつ11にちをわすれないためにセンター(せんだいメディアテーク)	3月10日 14:00～16:30	7fスタジオシアター	一般市民	福島県の高校生が制作した映像作品をもとに、私たちの暮らしやこれからのことを話す対話の場を開く。
	星空と路 上映と対話 てつがくカフェ 第70回「『二重のまちー交代地のうたを編む』の映像記録から継承を考える」	3がつ11にちをわすれないためにセンター(せんだいメディアテーク)	3月31日 13:00～17:30	7fスタジオa	一般市民	陸前高田で記録を行ってきたアーティストの小森はるか+瀬尾夏美の映像記録を上映し、そこから継承について考える。
	震災関連資料の展示	仙台市泉図書館	3月1日～27日	仙台市泉図書館	一般市民	東日本大震災関連本の特集展示を行う。
	あの日をわすれない ～3.11から未来へ	仙台市泉図書館	3月9日 10:30～11:30	仙台市泉図書館 (大研修室)	小学生以上	宮城県在住の童話作家・堀米薫氏が、大震災を描いた本や宮城県ゆかりの本について語る。
	防災おはなし会 ～しっておこう、こんな時にはどうするの？～	仙台市泉図書館	3月9日 14:00～14:45	仙台市泉図書館 (子供図書室おはなしの家)	幼児～小学生	防災の絵本や紙芝居の読み聞かせ、防災クイズなど。
	仙台防災未来フォーラム 2019	仙台市	3月10日 9:30～17:30	仙台国際センター	一般市民	セッションやブース展示・体験型プログラム等を通して市民が防災を学び、発信する機会とする。

仙台市	キャンドルナイト2019 灯す ～私たちから希望のあかりを～	3.11 キャンドルナイト実行委員会	3月11日 13:00～19:00	勾当台公園市民広場	一般市民	鎮魂、感謝、震災の風化防止、防災・減災意識の向上を目的とした震災復興事業を仙台市市民広場にて行う。屋の部で来場者がメッセージを記入した紙コップを用いて、夜の部にキャンドルナイトを点灯し、式典を実施する。
	HOPE FOR project	HOPE FOR project (荒浜小学校、七郷小中学校卒業生同志)	3月11日 15:00～18:00 (予定)	震災遺構仙台市立荒浜小学校	一般市民	震災で亡くなった方々を偲び思いを馳せ、その後、荒浜に縁のあるアーティストによる音楽演奏を開催する。
	「3.11現場の事実×心の真実それでも、下水は止められない」の関連イベント せんだい3.11メモリアル交流館「常設展+企画展」解説ツアー	せんだい3.11メモリアル交流館 (防災環境都市・震災復興室より運営業務委託)	3月16日 10:30～12:00	せんだい3.11メモリアル交流館	一般市民	せんだい3.11メモリアル交流館の常設展と企画展「3.11現場の事実×心の真実 それでも、下水は止められない」を解説付きで巡る。
	防災シンポジウム・市民フォーラム	仙台市	3月18日 13:00～17:00	楽楽楽ホール	一般市民	過去の災害を通じ、今後の地域防災を考えるとともに防災意識を啓発する。
	「3.11現場の事実×心の真実それでも、下水は止められない」の関連イベント うんち大研究！～トイレからまなぶ下水道～	せんだい3.11メモリアル交流館 (防災環境都市・震災復興室より運営業務委託)	3月21日 ①10:30～11:30 ②13:00～14:00 ③15:00～16:00	せんだい3.11メモリアル交流館	一般市民(小学生と保護者)※ごきょうだいでのご参加の場合は未就学児も可	うんちができるまでの体の仕組みから下水道の役割、資源化などについて、クイズや実験で楽しく紹介する。
石巻市	石巻市防災フェア2019	石巻市	3月10日	ホーマック石巻蛇田店駐車場	一般市民	多くの方々に防災・減災への関心を高めてもらうとともに、東日本大震災の風化を防ぐことを目的として石巻市防災フェアを開催する。 ●防災に関する展示 ●消防・自衛隊車両展示 ●備蓄食料品の配布 等
	石巻市雄勝地区慰霊碑等除幕式	石巻市	3月11日	雄勝地区慰霊公園	市長 市議会議員 遺族等	慰霊碑及びモニュメントの完成に伴い、除幕式を行うもの。(今年度のみ)
	石巻市牡鹿地区慰霊碑等除幕式	石巻市	3月11日	牡鹿地区慰霊公園	市長 市議会議員 遺族等	慰霊碑及びモニュメントの完成に伴い、除幕式を行うもの。(今年度のみ)
	東日本大震災～3.11証言と心の復興～	(一社)ウィーアーワン北上	3月1日～31日	石巻市復興まちづくり情報交流館 北上館	地域住民 地区外来訪者	3.11大震災及び復興プロセスにおいて感じた事、伝えたいことを「住民の証言」として展示。
塩竈市	3.11 POWER OF LIFE in SHIOGAMA MIYAGI	(一社)POWER of LIFE (共催:塩竈市教育委員会)	3月11日	塩竈市生涯学習センターふれあいエスパ塩竈	一般市民	エスパホールを会場とし、3.11で被災した方々へ追悼を含め、音楽等を通じ市民交流の場を提供するもの。
気仙沼市	NHKのど自慢	NHK仙台放送局 気仙沼市	3月10日	気仙沼市民会館	一般市民	『NHKのど自慢』の生放送収録
	防災を考える日	気仙沼市	毎月11日	—	—	毎月11日を「防災を考える日」として市地域防災計画に位置付け、震災の教訓を忘れず、今後も発生の恐れがある地震・津波などへの備えについて、家庭や地域などで振り返りや点検などを行う機会にしたいことを目的として、防災行政無線や市広報・HP等にて呼びかける。

白石市	半旗掲揚	白石市	3月11日	白石市庁舎	—	国旗を半旗対応とする。
	黙祷及び安心メールの配信	白石市	3月11日	白石市庁舎	市民・職員	震災発生時刻に合わせ庁内放送を行い、黙祷を行う。また、市民に対して安心メールを配信する。
名取市	黙祷の呼びかけ	名取市	3月11日	—	—	防災行政無線及びモーターサイレンにより、全市民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。
角田市	黙祷の呼びかけ	角田市	3月11日	—	—	震災発生時刻にサイレンを吹鳴し、市民に対して黙祷を呼びかける。
	半旗掲揚	角田市	3月11日	角田市役所	—	半旗により弔意を表する。
多賀城市	黙祷の呼びかけ	多賀城市	3月11日	—	—	防災無線により、全市民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。
	多賀城・万灯会	NPOゲートシティ多賀城	3月11日	JR仙石線多賀城駅前広場(南側)	一般市民	市内犠牲者数と同じ188のろうそくで「3.11」の文字を描く。
岩沼市	サイレン吹鳴	岩沼市	3月11日	—	—	震災発生時刻に合わせてサイレン吹鳴を行い黙祷を呼びかける。
	半旗の掲揚	岩沼市	3月11日	岩沼市庁舎	—	庁舎の国旗、市旗を半旗掲揚とする。
	東日本大震災追悼行事「希望の灯火」	岩沼市	3月10日	千年希望の丘相野釜公園	一般市民	3月11日の前日、千年希望の丘相野釜公園で灯籠に明かりを灯し、震災の記憶を語り継ぐ。
栗原市	防災行政無線による黙祷の呼びかけ	栗原市	3月11日	—	—	防災行政無線により、市民等に対し、震災発生時刻に合わせて黙祷を行うよう呼びかけをする。
	市施設の半旗対応	栗原市	3月11日	—	—	国旗、市旗を半旗対応とする。
東松島市	黙祷の呼びかけ	東松島市	3月11日	—	—	防災行政無線により、全市民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。
	青い鯉のぼりプロジェクト 鯉のぼり掲揚及び和太鼓演奏	青い鯉のぼりプロジェクト	3月11日	大曲浜玉造神社前	一般市民等	神社前にあるポールに青い鯉のぼりを掲揚するとともに和太鼓を演奏し、犠牲となった子供たちを慰霊する。
	大曲浜慰霊祭	寿昌院(東松島市大曲) (共催:大曲浜区委員会) (後援:大曲市民センター)	3月11日	大曲浜上台墓地慰霊碑前	被災者遺族	東日本大震災津波慰霊碑前で読経、焼香して犠牲者を慰霊します。
登米市	黙祷の呼びかけ	登米市	3月11日	—	—	防災行政無線を活用し、全市民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。防災行政無線、ホームページ、メールサービス、広報紙等を活用し、事前周知を実施する。
大崎市	黙祷の呼びかけ	大崎市	3月11日	—	—	防災行政無線により、全市民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。

富谷市	黙祷の呼びかけ	富谷市	3月11日	—	—	広報とみや・安全安心メール・HP等により、全市民・施設において震災発生時刻に合わせた黙祷の呼びかけを行う。
	市役所庁舎における半旗	富谷市	3月11日	富谷市役所	—	国旗、市旗の半旗
蔵王町	黙祷の呼びかけ	蔵王町	3月11日	—	—	災害発生時に合せた黙祷について、広報紙を活用し事前に呼びかけ、その時刻に町内のサイレンを吹鳴する。
七ヶ宿町	黙祷の呼びかけ	七ヶ宿町	3月11日	—	—	防災行政無線により、全町民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。
大河原町	黙祷の呼びかけ	大河原町	3月11日	—	—	広報紙及びホームページ上で全町民に対して震災発生時刻に合わせ黙祷を呼びかけ。震災発生時刻に役場の防災用サイレンの吹鳴を行う。また当日は国旗及び町旗の半旗掲揚を行う。
川崎町	黙祷の呼びかけ	川崎町	3月11日	—	—	地震発生時刻の3月11日午後2時46分に合わせて役場屋上のサイレンを吹鳴する。
丸森町	黙祷の呼びかけ	丸森町	3月11日	—	—	音声告知システムにより、震災発生時刻にサイレンを吹鳴し、全町民へ黙祷を呼びかける。
亘理町	黙祷の呼びかけ	亘理町	3月11日	—	—	防災行政無線により、全町民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。
松島町	黙祷の呼びかけ	松島町	3月11日	—	—	防災行政無線により、全町民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。
利府町	広報紙、ホームページ、メールマガジンによる周知	利府町	3月	—	—	「みやぎ鎮魂の日」の本町の取組等を、広報紙、ホームページ、メールマガジンで広く周知する
	献花台及び記帳所の設置	利府町	3月6日～11日	ペア・パル利府(利府町民交流館:利府町役場併設)	—	東日本大震災において亡くなられた方々を追悼するため、献花台及び記帳所を設置する。
	発生時刻に合わせた防災行政無線でのサイレン吹鳴と黙とうの実施	利府町	3月11日	—	—	東日本大震災において亡くなられた方々を追悼するため、防災行政無線でのサイレン吹鳴を行い、黙とうを呼びかける。
大和町	黙祷の呼びかけ	大和町	3月11日	—	—	防災行政無線で震災の発災時刻に放送(合図)を行い、震災で犠牲になった方々に対し追悼の意を表して黙祷を行う。
大郷町	黙祷の呼びかけ	大郷町	3月11日	—	—	防災行政無線により、全町民に対し震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。

大衡村	黙祷の呼びかけ	大衡村	3月11日	—	—	防災行政無線により、全村民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。
	国旗・村旗半旗	大衡村	3月11日	大衡村役場庁舎前	—	半旗による弔意
色麻町	黙祷の呼びかけ	色麻町	3月11日	—	—	有線放送により、全町民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。
加美町	半旗掲揚	加美町	3月11日	加美町本庁舎及び支所	—	国旗を半旗対応とする。
	黙祷の呼びかけ	加美町	3月11日	—	—	広報紙により全町民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。来庁者への呼びかけ。
涌谷町	黙祷の呼びかけ	涌谷町	3月11日	—	—	防災行政無線により全町民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。
	献灯献花台及び記帳所の設置	涌谷町	3月11日	わくや葬祭センター和光苑	一般町民	献灯献花台・記帳所を設置する。
美里町	黙祷の呼びかけ	美里町	3月11日	—	—	防災行政無線により、町長から全町民に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。
南三陸町	南三陸町安全・安心の日(鎮魂・伝承の日)の啓発(町広報誌3月1日号)	南三陸町	3月1日	—	—	毎月11日を町安全・安心の日としていることに基づき、3月11日を「鎮魂・伝承の日」とした啓発記事を掲載する。
	南三陸町安全・安心の日(鎮魂・伝承の日)の啓発(登録制メール及びSNS)	南三陸町	3月11日	—	—	毎月11日を町安全・安心の日としていることに基づき、3月11日を「鎮魂・伝承の日」とした啓発記事を配信する。
	黙祷の呼びかけ	南三陸町	3月11日	—	—	防災行政無線により、町民及び観光客に対して震災発生時刻に合わせた黙祷を呼びかける。